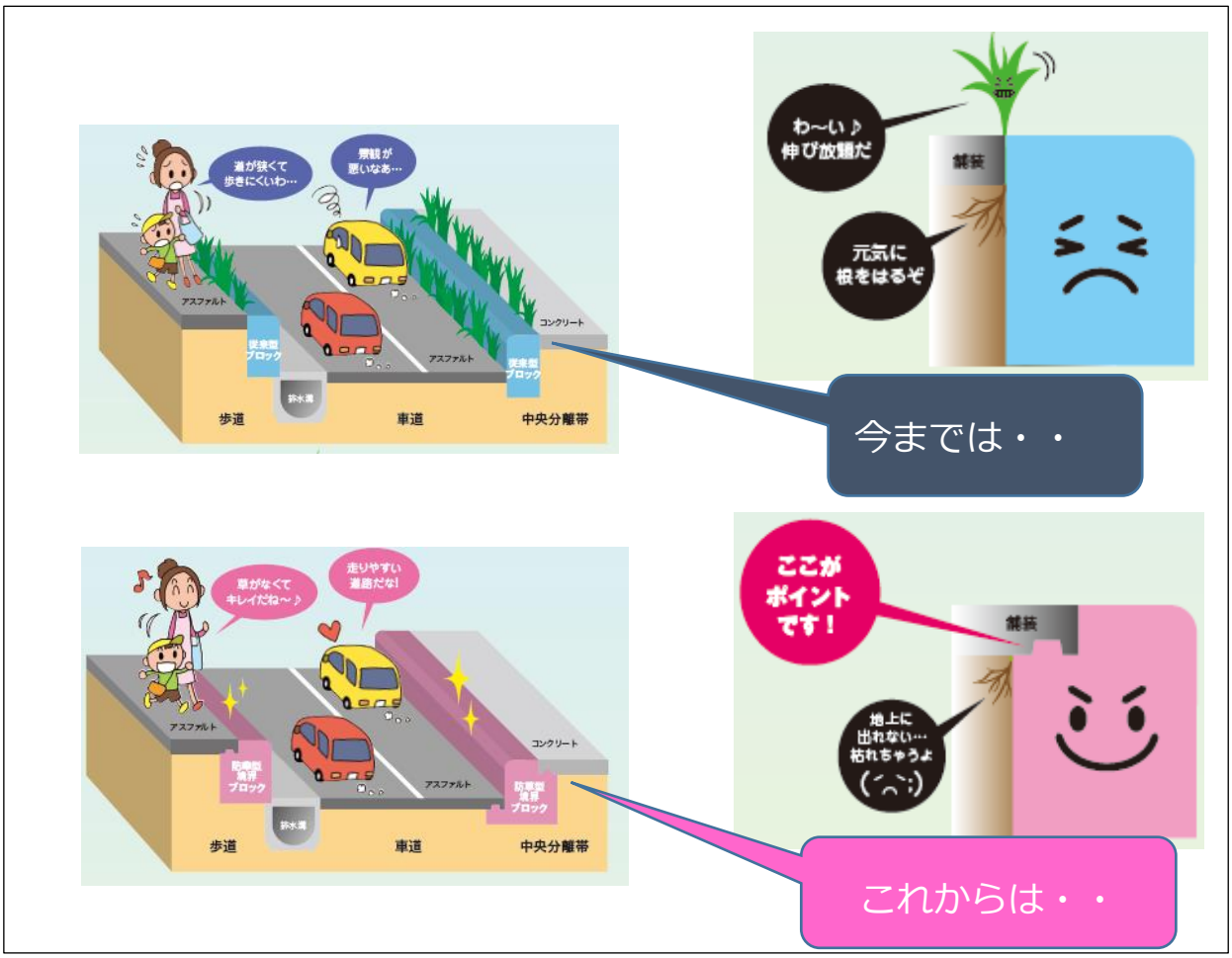
開発から 20 年！　日本一の施工実績！　日本の道路をクリーンに！

雑草防止工法 防草ブロック

シリーズ 1.　工法の仕組みと特徴

「雑草防止工法・防草ブロック」とは、歩車道境界ブロック等のコンクリート製品と舗装の隙間を発生させず、雑草を自然に枯らして成長を強力に防止する

「防草機能を有する技術」 です。



■日本雑草防止工法研究会■

大興ランデック有限会社

詳しくは「日本雑草防止工法研究会」でクリック！・・全国の実績写真・会員社掲載中！

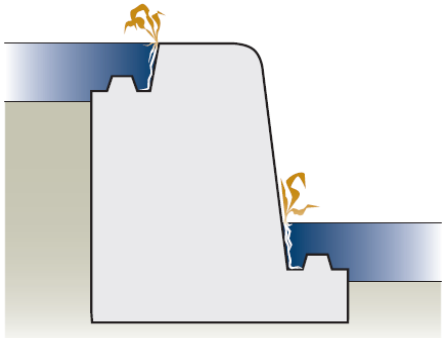
NETIS の詳細は「NETIS　雑草防止工法」でクリック！・・事後評価済み技術で掲載中！

雑草が成長できない・枯れる「三大仕組み」のご説明

その１

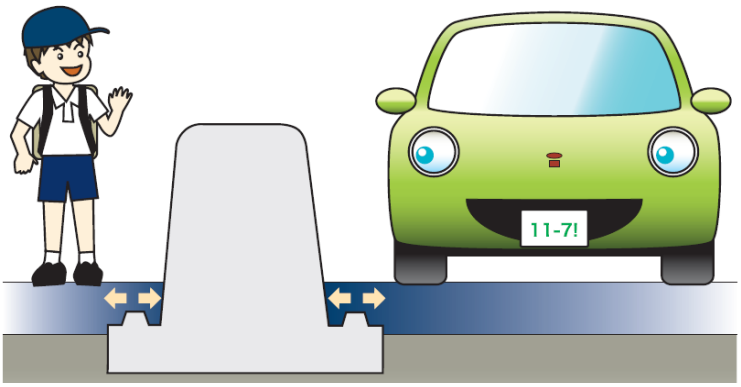
　雑草のほとんどはブロックとアスファルトの僅かな隙間から草の種子が入って成長します。しかし本工法は雑草が伸びかけてもコンクリートの突起があるため**雑草の根が成長できない構造**となっています。

　そのため雑草の成長が自然に止まり枯れてしまいます。**防草効果は 20 年近くも持続することが長い追跡調査**の結果から確認されています。



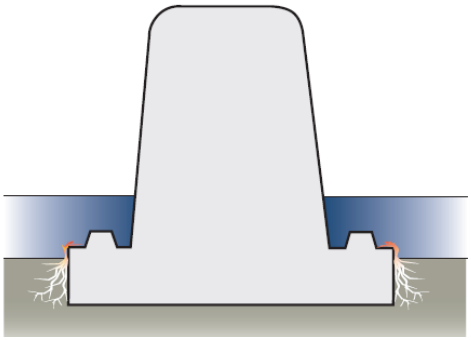
その２

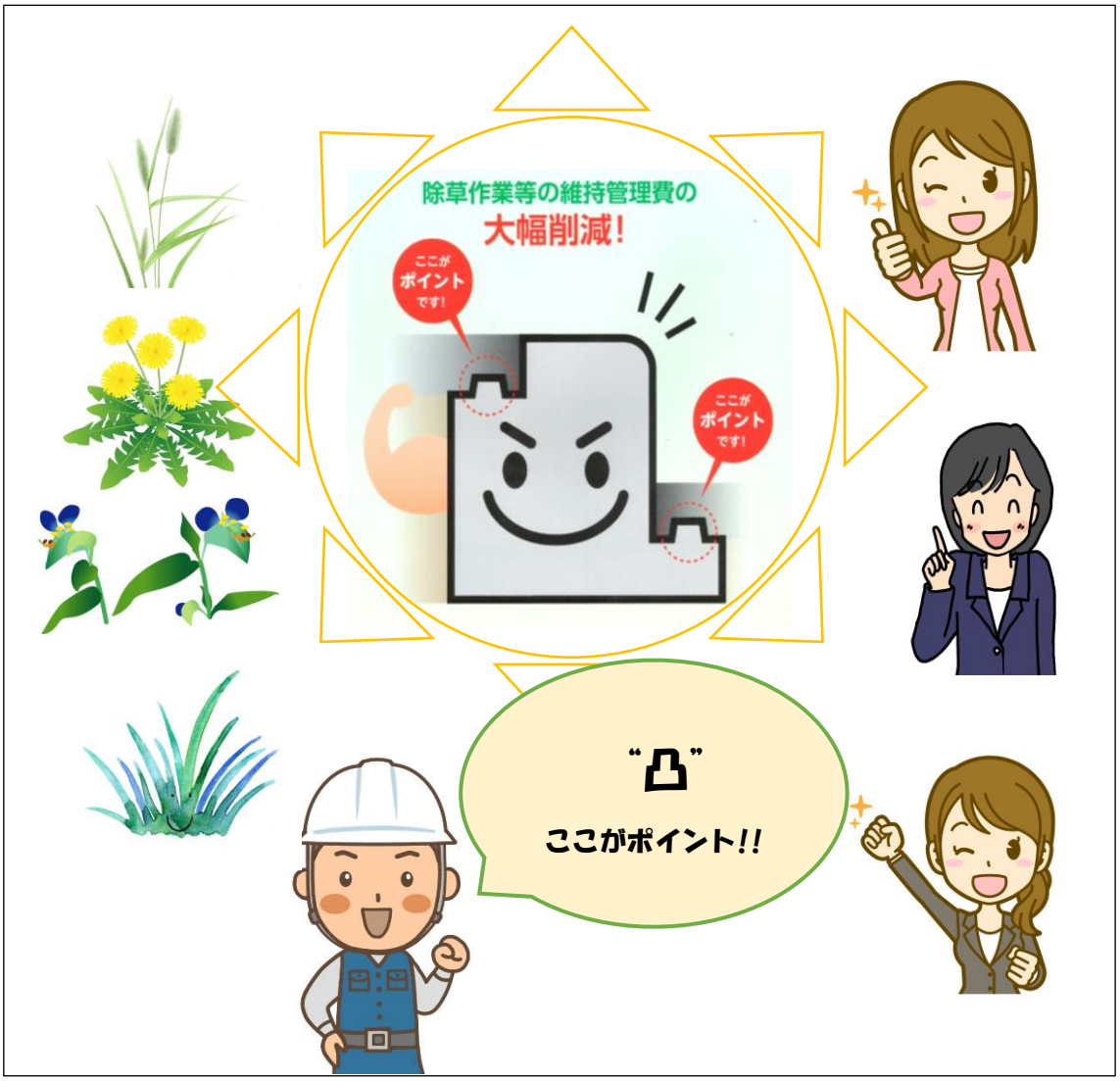
　ブロックの突起とアスファルトが噛み合うため、アスファルトが冬の収縮や車の振動等に対して隙間がほとんど発生しない構造となっています。
　そのため雑草の成長を助長する**隙間環境を阻止**しています。



その３

　次の様な事例は非常に少ないですが、仮にアスファルトの下から雑草が伸びようとした場合でも凸状突起部があるので、**芽と根の成長を自然に止めて枯らす**構造になっています。





「雑草防止工法」防草ブロックの特徴

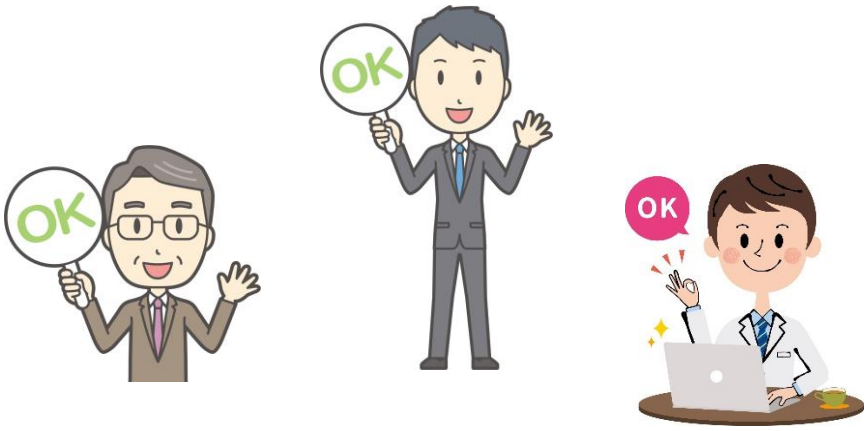
（１）報告があったものを纏めただけでも**「施工実績日本一！400 数十km以上」**（2017）で抜群の信頼を獲得しています。国土交通省、都道府県をはじめ各諸官庁に豊富な実績が多数あります。150P の現場写真集あります。会員社にお問合せ下さい。（研究会ＨＰ参照）

（２）20 年間の**「追跡調査」**でゆるぎない信頼を得ています。2～3 年の実績では実績とは言えません。やはり 5 年・10 年・20 年単位の追跡調査が必要です。国土交通省を初め、多くの現場で実験済みです。また日本雑草防止工法研究会は**「日本雑草学会」**の会員です。

（３）維持管理に要する**「草刈り費用ゼロのコスト縮減工法」**です。仮に小さな雑草が生えたとしても暫くすればほとんどの植物は自然に枯れてしまいます。

（４）現場での施工管理が従来工法と全く同じため問題が発生しません。
そのため「クレームゼロ工法」とも言われています。

（５）製品価格と施工費は従来工法とあまり変わらず、付加価値のついた「コスト縮減工法」です。



（６）道路の雑草が無くなることで景観が良くなり「道路環境の改善」になります。
特に「観光地での使用は環境美化」の観点から大きなメリットを生みます。

（７）歩車道境界ブロックから茂った雑草で自転車の転倒事故が起きています。
「雑草防止工法」は歩行者、自転車走行の弱者に優しい構造で「交通事故の防止と減少」に役立っています。

（８）何年後かに必ず行われる再舗装の施工時には「従来工事とまったく同じ要領」で行えます。また「防草機能」がそのまま持続する「完全リサイクル工法」です。
　施工後の評価も大変良く、官公庁によっては、「防草機能を有する製品」として指定して頂ける都道府県が増えつつあります。（例：群馬県ほか）

（９）NETIS には「雑草防止工法 KT-160069-VR」に「事後評価済み技術」で掲載中です。
ほかにも「排水型歩車道境界ブロック QS-150040-A」等もあり、公知の優れた工法として認知されて居ます。ネットでご確認頂ければ幸いです。

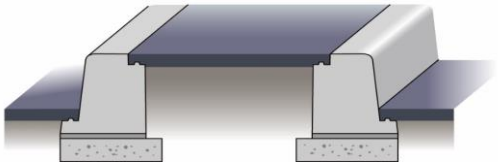
（10）従来の JIS 製品の形状をそのまま確保しているので断面欠損等が無く、車の衝突・衝撃荷重に対して最も重要な機能の「安心・安全」が確保された構造です。

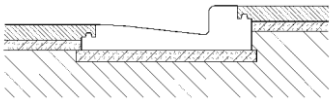
C：コンクリートマ

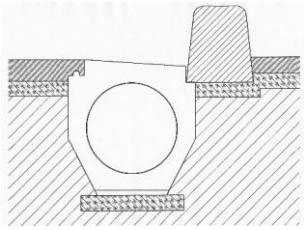
（11）日本雑草防止工法研究会の「会員約 60 社」（2018 年現在）で全国の都道府県に供給体制を確立しています。詳細についてはお近くの会員社にお問合せ下さい。（研究会 HP 参照）

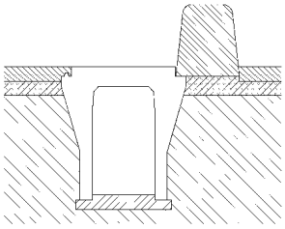
（12）雑草防止工法は今から約 20 年前の 1998 年、日本で最も早くに「防草機能を有する製品」として歩車道境界ブロックを開発・実用化した「パイオニア工法」です。
長い長い時間をかけた、地味でまじめな開発の結果です。どうぞ安心してご利用下さい。

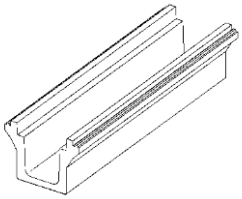
(13)「対応する製品の種類」は歩車道境界ブロックのみならず排水型歩車道境界ブロック・路肩ブロック・暗渠形側溝・鉄筋コンクリートＬ形・溜桝・Ｌ 形擁壁等多岐にわたります。特許をはじめとした「産業財産権を約 30 件」を取得しています。更に新しい用途の開発を毎年行い、拡販を強く推進しています。











【お断り】
ただしここに記載されている内容は雑草が生えないという保証ではありません。
舗装の亀裂・粗い舗装骨材（透水性舗装）・土砂やゴミの堆積等から成長する雑草の繁茂を止める機能は有していません。宜しくご理解の程お願い致します。

パンフレットを持参しました！・・・「防草工法」は今後、必ず普及します。

日本雑草防止工法研究会会員

大興ランデック有限会社

営業担当＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　携帯＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

＜本社＞〒020-0834　岩手県盛岡市永井 20-17-77

TEL（019）613-2207　FAX(019)613-2208

E-mail：daikou-morioka@gol.com　URL：http://daiko-landeck.com/

日本雑草防止工法研究会　HP：日本雑草防止工法研究会・検索！　http://weed.impact-inc.jp/

事務局 ㈲インパクト内 岡山県真庭市下市瀬 687　TEL：0867-52-8255 E-mail：power@impact-inc.jp